



# 愛媛県支部報

第82号 令和7年7月1日発行  
 一般社団法人日本アマチュア無線連盟  
 愛媛県支部  
 発行者 渡部 理教 JA5XPD

## ご挨拶

JARL愛媛県支部会員の皆様が、アマチュア無線を積極的に楽しまれていることと拝察いたします。バンド保護の観点から下のバンドから上のバンドまで運用している実績が必要不可欠となります。とくにハイバンドは運用実績も少なく5G帯は多くの業種が開放に向けて、官庁へ働きかけをしている現状を踏まえ、運用実績を積み、明け渡せない状況を作っていきましょう。



次代のアマチュア無線家育成の上にお力添えいただきお礼申し上げます。愛媛県支部においても、体験運用時の緩和により多くの青少年へ体験運用をしていただきました、この運用を通して一歩でも従事者資格取得、開局へとつなげていけるよう引き続きよろしくお願いたします。

アマチュア無線連盟において組織強靱化へ向けた規程類、会員制度等の見直しが行われていますが、会員数の少ない支部への配慮は感じないものとなっており、今後は憂慮される問題を感じております。アマチュア無線を楽しむための組織であることがなござりになり、行政組織ではないということを今一度考えてほしいものです。

QSLカード転送も1年かかる状況を改善すべく動いておりますが、すぐには改善出来ない模様です、個人で対応出来ない状況ですが、紙QSLの必要ない方は連盟へQSLカード転送停止の依頼を行う、または交信時に必要でないことを相手に伝えることも一助になると思います。h-QSL等を利用した電子QSL発行、受領を利用する方法やLOTW利用したデータ活用も一考ではないでしょうか。わたくしの要望としてTurbo HAMLLOGを連盟がバックアップし、現在計画中のログアプリ開発の計画に予算を投じることなく早期に電子化を進めるよう意見を述べております。(案ではJARL会員しか電子QSL交換が出来ないシステムを計画)

2025万国博覧会特別記念局8K3EXPOとの交信はお済でしょうか、聞こえてたら交信をされて記念QSLカードを手に入れてみてはいかがでしょうか、もちろん現地での運用も記念になることでしょう。

来年は日本アマチュア無線連盟設立100周年の記念の年となります。連盟もこれに向けた特別局、アワード発行、各種行事等も検討されております。連盟ホームページをこまめにチェックし、最新の情報を入手し記憶に残る活動をしてみませんか。

JARL愛媛県支部長 JA5XPD 渡部理教

みんなおいでよ

## 第51回 愛媛ハムのつどい

会場で会いましょう



とき： 令和7年7月13日（日） 11:00～出展催事 開場、ジャンク市 13:00～開会

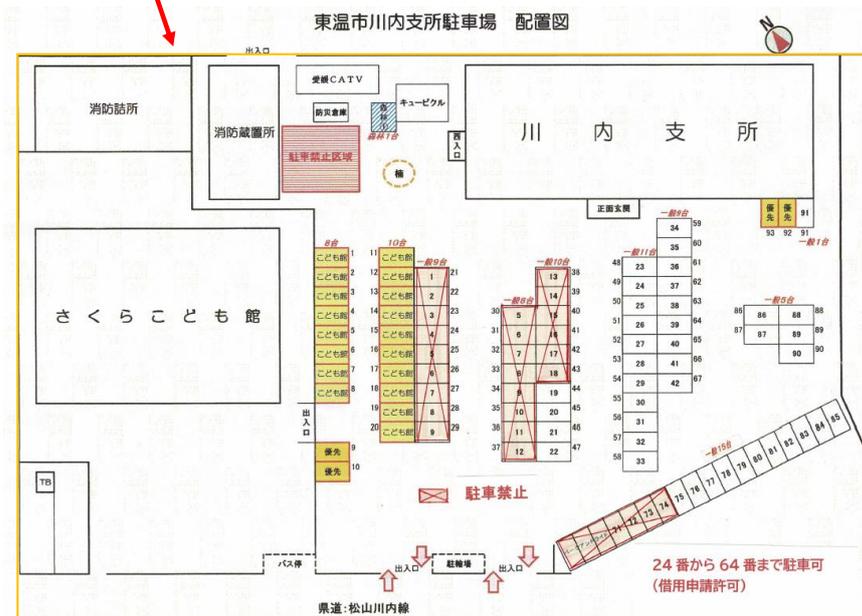
ところ： 東温市南方264 川内公民館

アクセス： 横河原駅 バス停（伊予鉄 横河原線）  
↓  
・伊予鉄バス 井内線、河之内線、滑川線（海上線） 乗車 約10分  
↓  
・徒歩 約5km  
川内支所前バス停 徒歩1分

### 駐車場および会場案内



### 駐車場指定場所（一般）



川内公民館側駐車場は駐車台数40台

- ・橋の袂を、の進行方向へ進み東温市川内健康センター内、駐車場にも35台ほど駐車可能台数を確保しております。愛媛県支部役員等、早く来場される方は、こちらに駐車お願いいたします。

### ご依頼事項のご案内

- ・駐車場は75台確保しておりますが、他の施設駐車場と同一敷地内にあり、黄色網掛けの場所へは絶対に駐車しないようお願いいたします。（期日前投票の方も止められますのでお気をつけください）

- ・ご来場は極力乗り合わせいただき、駐車場の確保にご協力をお願いいたします。
- ・伊予鉄バスをご利用いただくと、川内支所バス停から徒歩1分と非常に便利がよいためご検討願います。
- ・高速道路ご利用の方は川内インターチェンジより5分ほどの距離となっています。
- ・会場内において喫食スペースがないため、昼食は近隣の食堂またはお弁当を購入し車、公園等でお願います。くれぐれも水分補給をこまめに行い、熱中症予防に心がけ願います。

## プログラム

- 11:00～ 2階 会議室予定 (出展希望はja5xpd@jarl.com 渡部まで)
- 無線機メーカー展示
  - 四国総合通信局
  - 各クラブ展示
  - ジャンク市 など
- 13:00～ 1階 大ホール
- 開会式
  - 来賓挨拶
  - 愛媛マラソンコンテスト表彰
  - 講演
    - ドローンの活用と楽しみ (JF5EZJ 野並様)
    - 最新デジタルモード (DMR) について (JH5JJK 松澤様)
  - お楽しみ抽選会
- 16:00 閉会予定

## クラブ紹介

### JA5YRY 今治アマチュア無線クラブ JE5ET0 田鍋 清 記事

この社団局は愛媛県のJARL登録クラブの中で一番古い「38-1-0001」です。現在、私もクラブ員です。このクラブ員の会員はJA5の無線歴50年以上の局が半数を占めています。先日アイボール会があったときに大変なことに気づきました。私は開局から40年たちますが、このクラブの中では一番の新人。こんなことがあってよいものでしょうか？しかしこれがアマチュア無線の実態です？



このクラブの歴史は古く60年近く前より活動していました。歴史の中で特筆すべきは昭和51年9月の台風による総社川氾濫の危機時に非常通信協力、この時に現場と今治市民会館の災害対策本部との連絡を担いました。通信手段が今のように発達していないこの時期、今よく言われている「災害時のアマチュア無線の活用」の実践を49年前に数日間実際に行い、後日JARLからも表彰を受けています。この思想が現在も今治非常通信協力隊へとつながっています。また今治ではJARLの記念局を20年近くやっています。

すが、YRYのメンバーにQS0の半数以上を受け持ってもらっています。メンバー局が活躍してくれることによって記念局の運用も成りたっています。

地域とも密着した活動を行っています。大西町からの依頼を受け、「大西フェスタ」に参加、毎年アマチュア無線の公開運用も行っています。

無線技術においても40年以上前に、1200MHzの自作機で玉川町にレピータを設置、維持管理を行っていました。(現在は閉局しています)

また現在毎月2回、zoomでのミーティングもやっています。

以前には100名以上の会員がおられたようです。もちろん私が開局する前の古い話です。現在は正員10名のこじんまりとしたクラブです。

会員の大半は10代でアマチュア無線を開局。よくよく言われ今は死語になっている「ラジオ小僧」そのものです。電気、電波関係の仕事をしている人も数人います。「私はアンテナのない家には住めない」と言われる方もいます。また在る局は今のこの時期でも2か月に1度になったQSLカードが1000枚くらい配達されている局。またこの電話での交信カードを綺麗にコンピューターで管理、アワードを集める。またある局は電信でQS0、FT8等デジタル通信主体の局もあります。まさに「ラジオ小僧」がそのまま大人になり生活の一部として「キングオブホビー」と言われたアマチュア無線を50年以上堪能している。そんな熱心なアマチュア無線局が集まった、今治の無線クラブ局。それがJA5YRYです。

JA5YRYは一時期閉局をしていましたが平成25年、往年のメンバーと、新規に加わったメンバーにより「新生今治無線クラブ」として復活しました。高齢者も多いですが各局の無線無線に対する情熱は永遠であろうと思います。健康に気を付け、これからもハムライフを楽しみたいと考えています。

「大洲アマチュア無線クラブ」は1964年(昭和39年)頃 愛媛県立大洲高等学校の卒業生を中心としたローカル局数人で設立され1974年に「JA5YEN 大洲アマチュア無線クラブ」を開局し現在に至っていますが、会員の高齢化等で運用も厳しくなっています。



富士山清掃奉仕作業 2012年4月15日  
大洲アマチュア無線研究会

公開運用「大洲アマチュア無線・フェスティバル」  
1991年8月 JA5YENは地元のJH5ZLD局と共同で「大洲アマチュア無線フェスティバル」と名付け富士山展望台にて公開運用をおこなって、大洲市を国内外にPRしてきました。



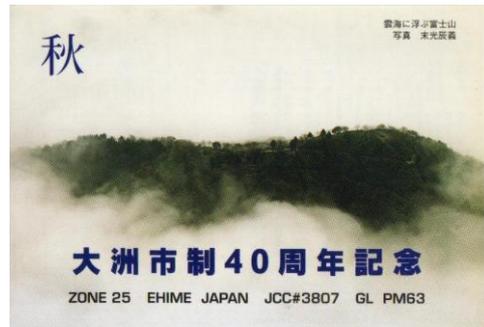
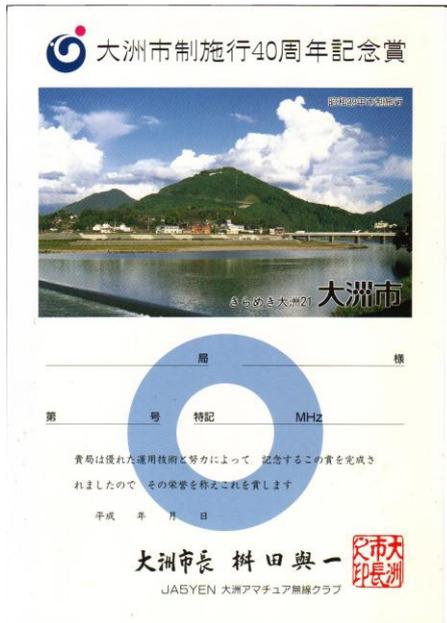
富士山公園の清掃活動

大洲アマチュア無線クラブでは、毎年春のGWに合わせて富士山公園の清掃活動を行っています。



大洲市制 40周年記念アワード

1994年「大洲市制40周年」を記念し第4回のハムフェスティバルを開催すると共に「大洲市制 40周年記念 アワード」を発行しました。



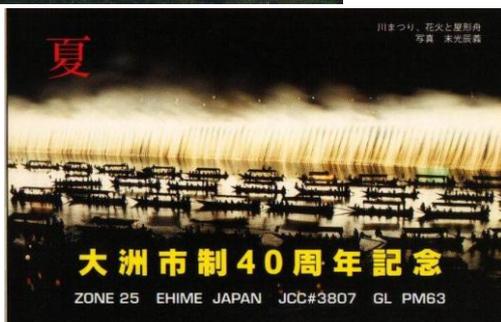
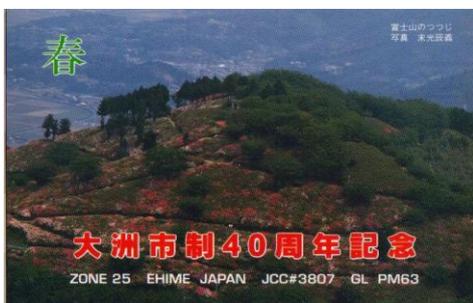
2004年「えひめ町並み博」に賛同し、大洲市内の局が集まり「アマチュア無線研究会 JH5YPN」を結成し富士山公園に局舎を建設し「8J5EMX」の記念局を運用し約10,001局と交信しました。



「えひめ町並み博」ポスター



アワード発行に合わせて特別に4種類のQSLカードも発行しました。



記念局局舎



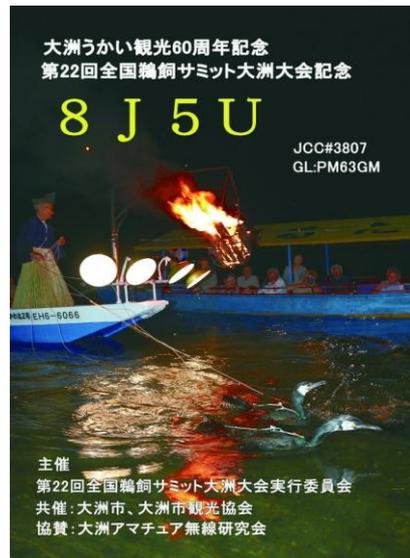
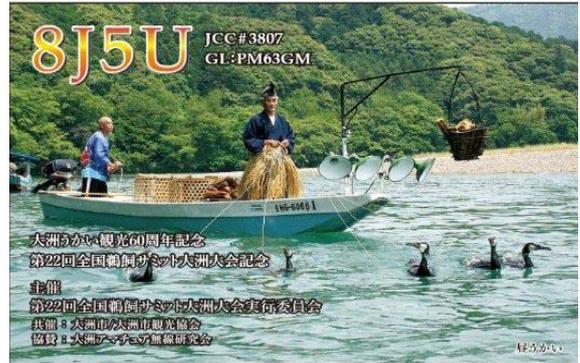
8J5EMX記念QSLカード



2014年7月 大洲アマチュア無線クラブ 創立50周年記念局「8N50YEN」を運用し約4,000局と交信し、QSLカードを発行しました。



2017年4月1日～9月21日 鵜飼サミット記念局「8J5U」を運用し約5,000局と交信しQSLカードを発行。



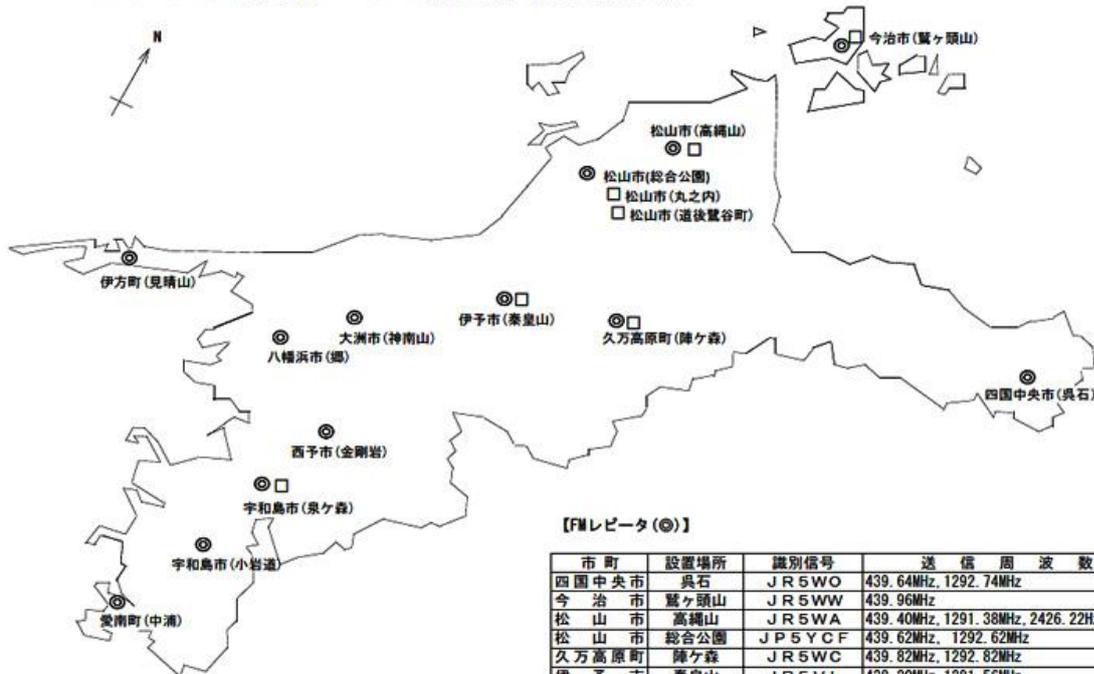
2024年7月20日～2025年1月19日まで 大洲合併20周年記念局「8J50ZU」を運用し約3,500局と交信しQSLカードを発行しました。

今回の運用では体験運用も行いHFの7MHzによる交信を体験して頂きました。その中からJARdの講習会を受験し第4級アマチュア無線技士の資格を取得した人もありました。



大洲アマチュア無線クラブでは春の富士山の清掃活動に始まり、夏のハムフェスティバル、秋の芋炊き等を行っていますが、防災協定についてはいまだに大洲市の理解が得られない為に協定等を結ぶに至っておりません。我々も高齢化で協力出来ない状態になるかも知れません。あとはもう少し若い世代にも興味を持ってもらって無線をする人の人口を増やしたいものです。

6-7 アマチュア無線局用レピーター局設置場所 (防災危機管理課)



【FMレピータ(◎)】

市町	設置場所	識別信号	送信周波数
四国中央市	呉石	JR5WO	439.64MHz, 1292.74MHz
今治市	鷺ヶ頭山	JR5WW	439.96MHz
松山市	高縄山	JR5WA	439.40MHz, 1291.38MHz, 2426.22Hz
松山市	総合公園	JP5YCF	439.62MHz, 1292.62MHz
久万高原町	陣ヶ森	JR5WC	439.82MHz, 1292.82MHz
伊予市	秦皇山	JR5VL	439.20MHz, 1291.56MHz
大洲市	神南山	JR5WR	439.88MHz, 1292.22MHz
八幡浜市	郷	JP5YCJ	1292.02MHz
伊方町	見晴山	JR5WX	439.52MHz, 1292.66MHz
西予市	金剛岩	JP5YCI	439.70MHz
宇和島市	泉ヶ森	JR5WS	439.56MHz
宇和島市	小岩道	JR5WK	439.76MHz
愛南町	中浦	JR5WY	439.62MHz

【D-STARレピータ(□)】

市町	設置場所	識別信号	送信周波数
松山市	道後鷺谷町	JP5YCO	音声: 439.13MHz, 1291.67MHz データ: 1270.875MHz
松山市	丸之内	JP5YCU	音声: 439.45MHz
松山市	高縄山	JP5YDA	音声: 439.03MHz
今治市	鷺ヶ頭山	JR5WW	音声: 439.27MHz
久万高原町	陣ヶ森	JR5WC	音声: 439.01MHz
伊予市	秦皇山	JR5VL	音声: 439.47MHz
宇和島市	泉ヶ森	JR5WS	音声: 439.17MHz

昭和57年に発足以来、先人たちのご努力により周波数を確保しながら全国的にも珍しい県域組織で県内にレピータの開設を進め、今やレピータがあるのが当たり前になっていますが、ハンディやモバイル局の強い味方であるレピータは自然伝搬でないため、維持管理に費用が掛かります。特にFMレピータは老朽化が進み、修理用部品も入手困難なことから新品の本体を購入せざるを得ない状況が多発していますが、レピータの黎明期である30年前に比べ会員数の激減により年会費等収入が減っていて、とても研究会の財政状況では対応できない状況となっています。また、そうでなくても昨今の電気代の高

騰は研究会の財政状況を直撃しています。レピータはアマチュア業務用ではあるものの東日本大震災ではJARLが被災地域をカバーする臨時の情報伝達用レピータ局を設置しましたが、設置場所の選定、機材確保、無線局免許等の手続きのため発災後2週間ほどはかかったようです。やはり、事前に広域なサービスエリアを持つレピータ局を開設しておいた方が、いざという際には被害の状況を伝え、救援に結び付ける通信の確保に早く対応でき、特に近年は南海トラフや中央構造線断層帯を震源域とする大地震の発生確率が上がっていますので、それへの備えという意味でも何とか研究会のレピータを存続させたいと願っています。もちろんレピータは全てJARLが免許人であり、アマチュア局の免許人であればレピータは誰でも使用できますが、多くの方のご支援があってこそレピータの維持が可能となりますので、ご協力を賜りますよう切にお願い申し上げます。また、JARLが規格を定めたD-STARは、シンプレックスでも位置情報や画像の電送などはできますが、D-STARレピータはネット接続できることからゲート越えのためインターネット代がかかっています。しかしなが



ら、そのネット費用は各D-STARレピータ局管理団体が別途負担していることから、その費用に充てるための目的寄付も受け付けています。このような状況をご理解いただき、ご支援いただければ本当に助かります。なお、愛媛レピータ研究会への送金方法等詳しくは研究会のHPをご覧くださいませ幸いです。



### 第51回愛媛マラソンコンテスト結果 令和7年5月5日

今年度は198局の参加がありました。多数のご参加ありがとうございます。

電子ログ提出を取り入れたことで、昨年よりも県内局、県外局ともに参加局が増加しました。紙と電子ログ受付比率は県内局51%、県外局73%の電子申請比率となっており、来年は更なる電子ログ提出普及に向けて、部門コードの導入等を予定させていただいております。

表彰は愛媛ハムのつどい会場で行いますが、当日欠席の局へは後日発送をさせていただきます。

#### ★入賞者

【県内局】

##### (1) 個人局電話の部

###### ① オールバンド

- ★ JH5GCV 久保 光枝
- ★ JA5DVW 山下 福生
- JA5VQF 相原 嘉男
- JA5XLO 吉川 和子
- JA5IBY 徳永 香
- JA5BFK 伊藤 順一
- JA5OHU 片山 良浩
- JA5YL 土居 チズ江
- JA5REF 清水 宏典
- JA5ICY 藤井 光雄
- JA5MFY 久山 昭江
- JO4OCG/5 廣林 毅之
- JA5IDH 高橋 寛
- JG5QDR 石川 治朗
- JR5EMJ 高橋 誠二
- JH5AKH 黒田 淳一
- JH5PWS/5 南条 正都
- ② 1.9MHzバンド
- ★ JA5CBX 久保 國夫
- ③ 3.5MHzバンド
- ★ JI5GLG 高橋 忠明
- JA5WHK 小畑 健二
- ④ 7MHzバンド
- ★ JE5DLE 井上 耕造
- JG5QWV 國本 正行

###### ⑤ 14MHzバンド

参加者なし

###### ⑥ 21MHzバンド

- ★ JH5OKH 森 達雄
- JA5CHI 館 輝昭

###### ⑦ 28MHzバンド

参加者なし

###### ⑧ 50MHzバンド

- ★ JA5RCT 黒田 清忠

###### ⑨ 144MHzバンド

- ★ JI5KKU 一色 さつえ
- JE5MHP 高橋 茂子
- JH5MOV 高橋 靖男
- JA5CCF 中村 悟
- JH5MOE 久保 雅英
- JA5EZU 高橋 荒二
- JJ5PXH 谷口 政賀津
- JR5FCG 岡本 正弘
- JH5QJK/5 長野 雄一
- JR5LPR 村上 隆
- JE5ETO 田鍋 清
- JH5OKL 小田 善一
- JJ5SMP/5 河村 悠平
- JF5DAB 中村 純
- JJ5OAZ 神山 勝哉

⑩ 430MHzバンド

★ J I 5 C K F      菅 光真  
 J N 4 A N Z / 5      板川 明  
 J I 5 L N P          松岡 崇文

⑪ 1200MHzバンド

★ J H 5 Q Y Z      宇都宮 泰助  
 J R 5 M R T          高岡 昭一  
 J A 5 X A E          矢野 宏一

⑫ 2400MHzバンド

参加者なし

⑬ 5600MHzバンド

参加者なし

⑭ 10.1GHzバンド

参加者なし

⑮ 24GHzバンド

参加者なし

⑯ 47GHzバンド

J A 5 J S U          久山 出

⑰ 77GHzバンド

参加者なし

⑱ ジュニア

★ J J 5 M M K / 5      大塚 祐光  
 J J 5 R L G          向井 太志

(2) 個人局電信の部

★ J E 5 I W A          中岡 忠幸  
 J A 5 B Q C          田中 隆年  
 J G 5 M C W          岡 正宏  
 J A 5 C S O          伊藤 良博  
 J A 5 D I M          林 章二  
 J A 5 D E H          田岡 康俊  
 J A 5 E V M          船岡 藤雄  
 J H 5 N A E          織田 英樹  
 J G 5 C A J          渡部 真也  
 J J 5 S F E          森田 勇氣  
 J G 5 D H X          小野 省己

(3) SWLの部

参加者なし

(4) 社団局の部

★ J A 5 Y D I          愛媛アマチュア無線クラブ  
 J H 5 Z H C          網付山ローカル  
 J H 5 Z Z J          東温アマチュア無線クラブ  
 J A 5 Y X B          愛媛YLハムクラブ  
 J R 5 Y D M          石鎚ハムクラブ  
 J H 5 Z H R          松山地区SHF研究会  
 J A 5 Y A X / 5      愛媛県庁アマチュア無線クラブ

(5) クラブ対抗の部

★ 3 8 - 4 - 4          愛媛YLハムクラブ  
 3 8 - 1 - 3          愛媛アマチュア無線クラブ  
 3 8 - 1 - 4          大洲アマチュア無線クラブ  
 3 8 - 1 - 1 8        東温アマチュア無線クラブ  
 3 8 - 4 - 2 1        愛媛2mSSB愛好会  
 3 8 - 4 - 2 3        松山地区SHF研究会

【県外局】

(1) 個人局電話の部

① オールバンド

★ J A 4 I O M          大石原 修  
 ★ J J 4 D Q Y          伊佐 直樹  
 J J 4 B M P          松下 靖幸  
 J A 5 N N F          中川 文浩  
 J J 6 D P Q          伊藤 太七  
 J F 3 D C H          赤坂 幸作  
 J H 4 D A Y          山本 敏郎  
 J K 4 D U J          井下 義雄  
 J J 4 I F W          山田 勝行  
 J A 5 I C H          中井 一男  
 J J 5 R B G          下込 昭人  
 J R 5 P P N          鈴木 重香  
 J H 2 Q F W          伊藤 芳樹  
 J A 8 I B U          細谷 彰  
 J H 4 N H F          末廣 則夫

② 1.9MHzバンド

参加者なし

③ 3.5MHzバンド

★ J G 6 T X W          清田 正勝  
 J A 4 F P W          長尾 和廣  
 J H 2 O F J          榊原 数晴

④ 7MHzバンド

★ J A 5 L E U          大崎 猛志  
 ★ J A 4 K C G          吉岡 昌彦  
 ★ J H 7 K S U          齋藤 信雄  
 J J 3 T T H          宮本 忠明  
 J H 4 C S Q          周藤 勇  
 J A 2 V H G          石井 盛隆  
 J N 4 P M O / 4      久永 透  
 J A 4 K G H          清水 勝則  
 J R 4 I Q E          大矢 義則  
 J H 6 W K F          中村 孝雄  
 J L 4 O U X          池上 一郎  
 J K 3 S Y T          大江 郁也

J I 4 UMT	和田 隆一郎	⑭ 10.1GHzバンド	
J N 4 ESD	久松 康彦	参加者なし	
J I 3 WHR	川角 辰治	⑮ 24GHzバンド	
J E 1 ENI	田中 義男	参加者なし	
J A 3 PYH	岡田 邦夫	⑯ 47GHzバンド	
J F 4 ESR	中井 利明	参加者なし	
J A 1 JUR	中村 英男	⑰ 77GHzバンド	
J G 5 P J J	近森 智之	参加者なし	
J M 3 Q I S / 3	釜場 幸一	⑱ ジュニア	
J A 6 F X L	郡山 洋子	参加者なし	
J A 1 S W L	井上 暁彦	(2) 個人局電信の部	
J N 1 A L L	鈴木 正哲	★ J R 2 U T H	松林 淳
J Q 3 I C B	堂本 幸男	★ J A 6 F O F	郡山 勝視
J A 1 X W D	上赤 裕和	★ J F 2 F I U	丸川 芳文
J G 1 L Z Y	島 泰司	J R 2 W L Q	菅 啓司
J I 2 I W B	松岡 邦彦	J H 4 J U K	未田 廣文
J E 5 E U T	小松 義幸	J R 2 A W S	上嶋 眞一
J A 1 O D M	高野 和夫	J G 7 C R R	油井 政晴
J G 3 D I X	藤本 雅浩	J F 1 D F A	阿部 征史
J E 0 H X G / 0	白倉 淳	J A 5 C B U	立花 眞一
⑤ 14MHzバンド		J R 0 R B Y	征矢 浩平
参加者なし		J A 3 N U T	木崎 勝重
⑥ 21MHzバンド		J A 6 U R Z	宮脇 洋子
★ J H 7 N O T	木内 慎	J H 0 I G G	岡村 昌仁
⑦ 28MHzバンド		J H 7 U J U	西内 伸広
参加者なし		J R 4 B F A	井元 康博
⑧ 50MHzバンド		J A 4 G Q D	沢田 哲雄
★ J H 4 P Z K	畑 健二	J Q 6 F Q I	松元 浩子
★ J H 4 S M T / 4	堀本 敬二	J A 0 C T W	中村 志朗
⑨ 144MHzバンド		J K 3 H F N	川端 清文
★ J R 4 M R J	桑原 猛	J O 3 U C S	西原 準人
J H 4 G Q C	高路 勲	J R 2 B Y J	堤 耕二
J E 4 K L I	堂官 利秀	J E 6 M C A	北川 智之
J A 4 I F S / 4	河野 武俊	J O 1 P Z R	山内 雅昭
J I 5 S A O	丸山 誠	J A 2 K K A	植田 和実
J H 4 F U F	坂元 一寛	J F 2 E R H	尾崎 悟
J J 5 P S M	小河 亮平	J F 2 W M E	萩本 晴彦
⑩ 430MHzバンド		J R 2 N T C	山川 潤
★ J E 6 C I Y / 4	福間 司	J A 7 F Y F / 1	佐藤 明
⑪ 1200MHzバンド		J J 5 P Y O	田島 和幸
J H 4 P U S	瀧口 豊	J Q 7 C K C	菊池 栄
J R 4 X M E	白木 利治	J A 7 A C V	岸 秀
⑫ 2400MHzバンド		J K 1 V M C	鵜飼 良昭
参加者なし		J E 1 W O Y	菅野 靖士
⑬ 5600MHzバンド		J H 1 N X U	井口 昭敏
参加者なし		J I 3 M C M	杉井 實

JF6CYD	山田 正憲
JA5IVG	根本 泰一
7M4QOC	高橋 宏年
JA9XAT	西井 雅彦
JK8PBO	中村 昌敏
JE1PMQ	菊池 真一
JH0OXS	内堀 喜博
JL4WYY	森脇 直樹
JA1LZ	木村 二郎
JN1KMI	飯山 高志
JA7SLK	阿部 與吉
JA9BFA/1	小木曾 秋夫
7K1JFM	梯 達郎
JK2VOC	福田 佳広
JK1AZX	山本 伸
JA6SEU	生田 誠二
JA4MRL	北尾 政司
JH4LGA	木原 清登
JA1BYY	佐藤 英二
JH4UCM	亀谷 政司
JR0SYV	齋藤 豊
JE8UHY	眞鍋 俊行
JG1BGT	氏家 悟
JR4VFC	遠藤 和彦
JO1JKH	種村 成志

(3) SWLの部

★ JA6-7859	上津原 立志
JO4MBF	大内 英樹
JA4-37294	富田 浩司
JA1-22825	大森 功
JA3-6644	川崎 久幸

(4) 社団局の部

★ JH2ZCW	愛知コンテストクラブ
JR4ZJZ	リバティー・ファミリー・アマチュア無線クラブ
JJ2YKZ	Yoshitec ハムクラブ

(5) クラブ対抗の部

★ 20-4-59	愛知コンテストクラブ
-----------	------------

以下クラブ局については代表者によるメンバーの  
獲得点数一覧表リストが未提出のため参考とする

35-1-4	JARL竹原アマチュア無線クラブ
10-4-68	全国CW同好会
11-1-2	JARL横須賀クラブ
43-1-15	玉名ハムクラブ

27-1-9	明石アマチュア無線 クラブ
11-1-58	戸塚アマチュア無線 クラブ
39-4-25	四国 A1 CLUB
11-1-5	日本アマチュア無線連盟 横浜クラブ
36-1-1	JARL香川クラブ
10-4-145	A1 CLUB
33-4-1	マイクロウェーブ山口



アマチュア無線の資格習得から無線局開局・楽しみ方まで

アマチュア無線専門店



松山市築山町12-5

JARL愛媛県支部会計報告

令和6年度収支報告

単位：円

科目		当期実績額	累計額	備考
前期繰越高		276,530	585,938	
収 入	地方本部費	278,400	278,400	支部会員数による配分
	賞典収入	0	0	
	寄付金収入	0	0	
	受取利息	0	0	
	雑収入	0	0	
	小計	278,400	278,400	
支 出	会議費	50,000	135,863	
	催物費	200,000	266,756	
	渉外費	0	0	
	通信費	5,000	5,820	
	交通費	0	0	
	消耗品費	20,000	6,522	
	事務印刷費	10,000	0	
	コンテスト費	70,000	43,721	入賞メダル・参加シール
	賞典費	5,000	0	
	非常通信費	15,000	21,959	
	諸会費	0	0	
	雑費	10,000	300	
	小計	385,000	480,941	
次期繰越高	169,930	383,397		

令和7年度収支予算

単位：円

科目		当期予算額	累計額	備考
前期繰越高		383,397	383,397	
収 入	地方本部費	276,300	659,697	支部会員数による配分
	受取利息	0	0	
	賞典収入	0	0	
	講習会収入	0	0	
	雑収入	0	0	
	小計	276,300	276,300	
支 出	会議費	120,000	0	
	催物費	200,000	0	
	渉外費	0	0	
	通信費	5,000	0	
	交通費	0	0	
	消耗品費	20,000	0	
	事務用印刷費	10,000	0	
	コンテスト費	70,000	0	
	賞典費	5,000	0	
	講習会費	0	0	
	非常通信費	15,000	0	
	諸会費	0	0	
	雑費	10,000	0	
小計	455,000	0		
次期繰越高	169,930	383,397		